



第 117 号

発行所

〒860-8558 熊本市中央区内坪町4番8号

熊 本 中 央 高 等 学 校

後援会(保護者会)広報委員会

TEL 096(354)2333

FAX 096(356)6279

印刷 かもめ印刷 279-3440

新入生の皆さんへ

教頭 古澤 哲 二



新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。教職員一同、皆様のご入学を心より歓迎いたします。

高校は、自分の人生を探索し出し、それを実現していく最終段階の場所になります。その中には、大学等に

進学して更に知識や技術・経験を積んで就職につなげていく人もいます。しかし、専門性を深める場所であり、その出発点は高校にあります。そういつたことから、皆さんには、本校で様々なチャレンジをして欲しいと思います。学習も当然ですが、クラスの係・学校行事・生徒会活動・友人たちとの思い出など、すべてが自分の財産となつて、将来困難にぶつ

かった時の支えとなつていきます。

特に、入試改革の最初の学年であり、高校生活でどんな経験をしたのか、どんなことが出来るのかなど、日頃経験してきたことを、記録し、それが大学入試や就職試験に用いられることになります。大変難しいことのように思いますが、日頃やっていることを、精一杯頑張りたいという心です。クラス等の係は、人の話を聞き、引っ張っていくリーダーとしての力を育てますし、ボランティアは社会的弱者の立場を理解し、人のために何か手助けしようとする奉仕の心を養い、友人との思い出は、人間としての心の成長を育みます。当然、学習は様々な知識を得ることが出来ます。それは、成功だけでなく、失敗からも次をどうすればよいかなど問題解決能力が飛躍的に伸びていきます。

最後に、保護者の皆様へ、教職員一同責任をもって、ご子息・ご息女を預からせていただきますので、何卒ご支援、ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

是非、本校で将来の目標を見つけ、それを実現する為のチャレンジをして下さい。私たちは、その手助けをしっかりやっていきます。そして、その目標が実現できることを祈念いたします。

子どもたちの成長と共に

後援会会長 尾本 美 希



日頃より、熊本中央高等学校後援会の活動にご尽力ご支援頂き、心より感謝申し上げます。さる五月二十四日に行われました後援会総会にてご承認頂き本年度会長を務めさせて頂くこと

になりました。尾本と申します。

子どもたちの高校生活がよりよいものになるようにとの保護者の願いを少しでも実現できるように与えられた責務の大きさを実感し役員一同力を合わせ精一杯務める所存でございます。微力ではございますが、皆様に支えて頂きながら精一杯努めて参りますので一年間どうぞ宜しくお願い申し上げます。

これからのますますの熊本中央高校と中央生の活躍と発展を確信し、後援会活動を通じて、微力ながらも応援していきたいと思っております。私は、この二年間学校行事に参加することで子どもたちの成長を感じております。その中で、子どもたちへの愛情を再確認することができ、その思いが強くなる一方です。この思いを少しでも多くの皆様と共有したいと思っております。是非、積極的にご参加頂きたいと思致します。

本年度も後援会役員をはじめとする会員の皆様のご

後援会からのお知らせ

後援会では十一月上旬の文化祭において、後援会バザーを予定しております。十月下旬にご家庭の不要品を収集させて頂きたいと考えていますので、その際はご協力をお願いします。



歓迎遠足 4月20日



四月二十日、晴天の中、恒例の歓迎遠足・バーベキュー大会が盛大に行われました。西合志グラウンドまで約十二キロの道のりを完歩した一・二年生、早くから歓迎の準備とバーベキューの準備を行った三年生！お疲れ様でした。





3年1組



117 得点



235 得点



145 得点



3年10組



3年2組



3年9組



3年3組



体育祭

5月12日



3年8組



3年4組



3年5組



3年6組



3年7組

第30回高校総文祭

5月31日～6月2日



選手の皆さんお疲れ様。応援してくださった方、ありがとうございました。インターハイでの活躍を期待しています。

インターハイ出場おめでとう

女子ソフトテニス

団体 2位 個人

松尾亜梨沙(3年)

牧 綾音(3年)

女子バドミントン

準優勝 女子ダブルス

堀内絵梨奈(3年)

江藤 日咲(3年)

(インターハイ出場)

陸上

全九州高等学校体育大会

秩父宮賜杯第71回全国高等学校陸上競技対校選手権大会南九州大会の結果

男子

2位 走幅跳

高群 諒真(3年)

3位 走高跳

福原 祐希(2年)

高校総体結果

3位 棒高跳

花田 拓也(3年)

女子

6位 4×400mリレー

石田ほのか(3年)

波留 青依(3年)

石山 礼菜(2年)

西 美帆(3年)

(三重県で行われるインターハイに出場)

高校総体

六月一日、高校総体の開会式が、えがお健康スタジアムで行われました。熊本全域より、多くの選手が参加し、インターハイ出場を目指して白熱した戦いが繰り広げられました。



今学期の学園の様子

◆一学年主任

塩田 頭一郎

名誉の敗戦

入学して一か月。初めての体育祭。「一年生だからといって遠慮する必要はない。それに俺は負けるのは大嫌いだから、どうせ負けるって思うな。一年生は全力で勝ちに行く！」と檄を飛ばした学年集会。一学年の担任団は、前日までに黄色いメガホンを全員分準備して臨戦態勢に。そして迎えた本番当日。一年生は、どの生徒もすべての参加種目で、やる気満々、勝とう勝とうとがんばりました。そんな一人一人のひたむきな姿はほんとうに感動的でした。練習では何度も何度も怒られた組体操。何で話が聞けないんだ。なんでそんなにへらへらして冗談半分でやるんだ。中央の体育祭は遊びじゃない！」覚えていただけでも三回、そんな風に怒鳴りました。ちゃんとできるんだという姿を見せてほしい。一年生だけ、熊本中央の体育祭を作らせてほしい。そんな熱い思いが通じたのか、本番の組体操は圧巻でした。ほんとうは学年通信「絆」でそのことを書いて、思いっきりほめたかったけれど載せる機会がなくて、今こころめてあります。一年生のみならず、これだけ調和のとれた美しい組体操を初めて見ました。ほんとうに素晴らしい結果です。体育祭の結果的には勝てなかったけれど、一年生のこれからを期待させる名誉の敗戦になったのではないのでしょうか。一学期も残りあとわずか、担任団も生徒達も高校生活

◆二学年主任

富田 由佳

少しずつ 二学年になり三か月が過ぎようとしている。それぞれの科、コースで専門の教科が増え今までより数段階難しくなった授業に生徒達は四苦八苦している。五月に行われた体育祭では団長・副団長を中心にどの学年よりも早く静かに整列し、みんな見事なポカリダンスを披露してくれた。また、芸術コースの生徒達が描いてくれたキャプテンアメリカのパネルは青空によく映えていた。

二期生となる総合探究コースは先日行われた自己紹介プレゼンテーションで短い準備期間で用意したものとは思えないくらい面白くユニークな言葉で表現し聞かせる自分の言葉で表現し聞かせてくれた。福祉リビングコースは福祉の専門教科に実習も入り、介護者としての基本を身につけている。総合ビジネス科は検定取得に向け朝夕課外に励みお互いに切磋琢磨している。看護科は日々レポート提出、実習に一生懸命取り組んでいる。特進コースは朝、夕課外に出席し、その後部活動に参加しクラブの中心となり活躍している。学年集会では皆よく話を聞いています。様々な場面で見せてくれる。二学年担任団はみんなそのような生徒たちの成長を見守っています。

◆第三学年主任

竹原 一輝

一学期の様子

ついこの間入学してきたと思っていたこの学年も、早いもので三年生となってしまいました。一組特進コースは、それぞれの目標に合格できるよう、日々課外や模試に臨んでいます。一組芸術創造コースは、音楽の発表会や美術・書道の作品展に向けて練習や準備をしています。三、四組総合探究コースは、昨年からの表現力講座やグループワークで培ったコミュニケーション力やプレゼンテーション力を武器に面接の練習に励んでいます。五組福祉リビングコースは、昨年全員が介護職員初任者研修に合格し、現在は進路決定に向けて頑張っています。六、七組総合ビジネス科は、各自の進路決定に向けて動くと同時に、毎週のように実施される検定試験に挑戦していますが、ほとんどの生徒が卒業要件である検定に合格しているとのこと。八、九、十組看護学科は、通算三回目となる実習を終えたばかりですが、今回はこれまでの実習とは違い、受け持ちの患者様を持つことで、かなり厳しいものとなったようです。高校生活において最終的な「進路決定」は最も重要なことの一つで、何をやるにしてもまず進路の話が出るのも仕方のないことではあります。後、それが卒業後の未来に向けて頑張っています。二五五名でスタートしたこの学年ですが、一人も欠けることなく卒業、進路決定につなげていきたいと思っています。